



[di:]
 1.ディー (英語のアルファベットの第4文字)
 2.ローマ数字の500
 3. (連続したものの) 第4番目

ABCなら何でもありよこのコーナーABCなら何でもありよこのコーナーABCなら何でもありよこのコーナーABCなら何でもありよこのコーナーABCなら何でもありよこのコーナー

Deal/ディール
決まった

学校では「取引き」と習ったように、もともとこれはビジネス用語。そんな言葉使わないもんね~と思うのは早合点。会話になると「**じゃ、決まり!**」と相手に同意する時に使うイキイキ表現に変身するのだ。

I'm gonna pick you up at nine, OK? (9時に迎えに行くよ、いい?)

It's a deal! (了解! 決まりね)

一方、これにBigがつくと「**大変なこと**」で、皮肉な意味合いで使われることが多い。I've got ten girlfriends! (俺にはガールフレンドが10人もいるのだ!) / Ha! Big deal! (なにさ、エッラそ~に!)

Die hard/ダイ・ハード
なかなかたばらない奴

ダイ・ハードの意味を今さら「**硬くなって死ぬ**」などと勘違いしているひとはいないと思うが、これは「**なかなかたばらない奴、殺しても死なない奴**」という意味。映画「ダイ・ハード」の制作チームが、パート3の舞台を豪華客船にすると決定した直後、**ヘンな大阪弁男** スティーヴン・セーガルが偶然?にも「沈黙の戦艦」を発表した。これじゃ二番煎じだと泣く泣く企画は流れたが、最近、ようやく再び撮影が開始されたとか。「バルブ・フィクション」などの出演で一応は活躍しているブルース・ウィリスであるが、ダイ・ハードファンとしては、早くあの災難男・愛妻救出作戦を今再び見たいもんである。

Digital book/デジタル・ブック

このところ注目されている電子出版。NECが開発したこの商品は、フロッピーディスクに収めた情報を専用の小型プレーヤーで読み取る、いわば電子ブックである。1枚のディスクで約**50万字**分の情報量が収録可能、小説や辞典をこのプレーヤーで読むという時代が来たのである。しかし、ボタンを押して液晶画面を目で追う味気なさよりも、紙の手触りを感じページをめくることができる本のほうが絶対いい! という声も当然高い。検索、自動ページめくり、文字拡大などメリットも大きい電子ブックではあるが、ソフトの増加と共に、今後の普及がいかなるか気になるところ。

Disney/ディズニー

父親が事業に失敗、子供の頃から新聞配達で家計を助ける。満足な教育も受けられなかったが、20歳でアニメ制作会社を設立。27歳でその後の運命を変えるキャラクター、ミッキーマウスを生み出す——。これがウォルト・ディズニー成功の神話である。彼の生誕から既に100年近くの年月が経つが、彼の追上げた夢の世界は今だ色褪せることはない。だが、この巨大なディズニー帝国に突如ふりかかったある災難。そう、**ライオン・キング** 盗作疑惑である。事実の有無は別として、面白いのは最初にこの問題を持ち出したのが日本ではなくアメリカのアニメファンだったということだ。ご存じの通りアメリカは何でも競くのが好きな国。「手塚治虫への冒瀆」「ディズニーは誇りを無くした」「起訴は当然」と彼らが要裁判を叫ぶのに対し、当の手塚サイドは「もしそうなら**光栄**ですねえ。手塚も**ディズニーファン**でしたい」と完全に拍子抜けの発言を返した。これを寛容と取るかお人好しと取るかは自由だが、国民性の

あまりの違いを知らしめた出来事である。でも同じ日本人としては、怒り心頭に発するよりも「影響の逆輸入」として自負できる余裕のほうが、なんとなく嬉しい気もする。怒っている手塚氏の顔など、誰も想像できないだろうしね。

Ditto/ディットー
同じく、同様に

映画「ゴースト/ニューヨークの幻」でお馴染みとなったこのセリフ。愛してるわと言うヒロイン、モリーに恋人のサムはいつもこう答える。Ditto! (同じく!) これは昔段会話では使われない、音類上の「**同上**」という言葉。これを会話に使う所がお洒落なのだが、モリーはそれが気に入らない。「何故愛しているとちゃんと答えてくれないの!」とサムに訴える。しかしサムは本当に彼女を愛しているからこそ、軽々しく言葉にしないだけなのだ。ラスト、天国に旅立つサムがモリーに初めて「愛してるよ」と告げる。そして今度はモリーのほうが、静かに**Ditto**と答えるのだ。ホント、泣かせます。

DNA fingerprinting/DNAフィンガープリンティング
DNA指紋鑑定

DNAを指紋代わりにする鑑定法。方法には2通りあって、数本の髪の毛やわずかな血痕から何千とあるDNAの組合せを判別するものと、たとえわずかな毛根しかない場合でも、そこから21種のDNA結合を比較することができる。偶然の一致は、前者なら10億分の1、後者なら100分の1の可能性があるとされている。最近では、世間を大いに騒がせた**O.J.Simpson**の事件にこのDNA指紋鑑定法が使われた。O.J.の手袋から検出された、被害者である彼の妻とその友人の血液が鑑定の対象となったのである。一方O.J.の弁護側は、偶然の一致の確率を引き合いに出し、断固無罪を主張しているというから泥沼。

Dope/ドープ

麻薬、薬物、麻薬常習者
 ラップ・ミュージックの歌詞にも頻りに登場するのがこの言葉。スポーツ選手の薬物使用を調べる**ドーピング検査**は、ここからきたもの。

Drop dead/ドロップ・デッド
死ぬ

詳しい説明は不要ですね。怒り極まるトドメのひとつ「**おっ死ね!**」、これです。Drop dead, I hope! (死んじゃえてんだ!) どうか使うチャンスのないことをお祈りしますです、ハイ。

DWO/ (東洋人の) 交通事故

これは医者の間で交わす業界用語のひとつで、DWI (Driving-While-Intoxicated) という飲酒運転からの発生語。しかし意味はちょっと複雑。DWO (Driving-While-Oriental)、つまり「**東洋人にもかかわらず**運転する」となるのである。アメリカ、特にニューヨークなどでは東洋人の交通事故が非常に多いため、病院ではこんな隠語が使われるというわけ。ちょっと心外、だぞ。